

## まち運営会議(第134回)議事録(概要)

令和5年3月23日 18:30～20:05

自由が丘エヌケービル3F

議長 卯月盛夫

### 議題 報告事項

#### 1. 駅前広場の喫煙所の撤去について

目黒区環境保全課

#### 2. 自由が丘未来ビジョン策定と自由が丘エリアプラットフォームの設立について

目黒区地区整備課

#### 3. えきまえプラス開催の報告

目黒区地区整備課

#### 4. その他

### 資料

#### 1. 自由が丘未来ビジョン

#### 2. えきまえプラス開催報告\*

(\*の資料は議事録概要とともに、まち運営会議のホームページに掲載します。)

●代表 昨日はWBCの熱戦がありました。最近、区商連の会合に出席して、若い人を含めた産官学が協働してまちづくりに取り組むことが大事だと思った。自由が丘も動いています。今日もよろしくお願いします。

●議長 第134回の自由が丘のまち運営会議を始めます。次第にしたがって進めます。

#### 1. 駅前広場の喫煙所の撤去について

●環境保全課・課長 今年度中に撤去工事をするための予算を組んだが、工事業者の指名入札が不調に終わってしまった。したがって来年度に引き続いて取り組む。撤去を優先する。代替場所は適地が見つからないのが現状である。自由が丘デパート北の東横線のガード下の横に空地があり、そこにコンテナ型の喫煙所整備を検討したが、東急電鉄からは安全管理上の問題があると断られた。適地に関して情報をいただければ、区として対応したい。

●区は、まちでのポイ捨ての現状と喫煙所設置をどう考えているか。

●課長 屋外で喫煙している人がいることは把握している。「ここでは喫わないでください」とか「路上喫煙禁止区域」であること表示はしてきている。東京都受動喫煙防止条例や健康増進法が施行されて、空気清浄機能の高い屋内の喫煙所整備が求められているので、可能と思われる場所があれば情報提供してほしい。美観街にあるパチンコ店のプレゴは引き続いて利用可能である。まずは駅前広場の喫煙所を撤去するが、いつから工事するかは商店街振興組合さんと調整して進める。できるだけ早くと考えている。

●議長 撤去した後はどのような状態になるか。あそこでの設置については、いろいろ議論があって駅前広場の改修の時には結論が出ず、改修後に決まった。設置後にいろいろな苦情も出た。

●撤去後に、道路との境にガードレールを設置するのか、植栽にするのか。

●課長 ガードレールを新しくする。喫煙所設置前にあったヤマボウシを1本植え直す。

- 私はヘビースモーカーであったが何年か前にやめた。まちから喫煙所をなくすのがよい。
- 課長 屋内型の喫煙所では大型の空気清浄機があり、中の空気は外と密閉されて処理される。中目黒にはコンテナ型の喫煙所があるが、皆さん順番に利用している。苦情も出ていない。まちに喫煙所がないと、隠れて喫われることになる。
- 議長 喫煙所設置の基準はあるのか。
- 課長 中目黒、学芸大学、都立大学、自由が丘は駅から半径 300m 以内を路上喫煙禁止区域に指定している。定める以上は、喫える場所も確保することになっている。中目黒は 4 か所あり合わせて同時に 20 人強が利用できる。コンテナ型は区が設置して区が管理している。他の 3 か所はパチンコ店が整備して管理している。プレゴは 7 人利用可能でお店が管理している。自由が丘はもう 1 か所整備するのがよいと思う。民間との契約では、お店の利用者だけでなく、どなたでも使えることを区のホームページでもお知らせするとしている。
- 先ほどお話のあった自由が丘デパート北のガード下横の空地は、私も適当な場所だと思う。断られたとのことだが、管理に注意を払い期間限定の利用をプッシュできないのか。
- 課長 構造物の屋根と線路桁下との空間が狭くなり、保守点検に差し支えるとのことだった。
- 議長 ありがとうございます。工事日程が決まったらお知らせください。

## 2. 自由が丘未来ビジョン策定と自由が丘エアプラットフォームの設立について

●地区整備課・係長 2/28 の街づくり連絡調整会で自由が丘未来ビジョン策定と自由が丘エアプラットフォームの設立が承認された。お配りした冊子は最終的にまとめた「自由が丘未来ビジョン」である。自由が丘エアプラットフォームについては、冊子の 54,55 ページに示してあるが、この未来ビジョンを実践していくための様々な取組を統括する仕組みを「自由が丘エアプラットフォーム」と称する。図にあるように多様な組織を代表する方々で構成するエアプラットフォームが未来ビジョンに基づいた具体的な取組を実現することになる。このエアプラットフォームには街づくり連絡調整会のメンバーにも参加してもらう。今までにないことで、新たなまちづくりが期待できると思う。

●UG 自由が丘未来ビジョンは地元のいろいろな団体の皆さんのご意見をいただき取りまとめたものである。冊子の「はじめに」に記したことであるが、自由が丘では 90 年前に誕生した時の先鋭的な文化人たちが求めた自由の思想が綿々と受け継がれ、他のまちの追随を許さないにぎわいの雰囲気と佇まいを作っている。自由が丘はいまの社会状況が抱える課題を創造的に改善していくことにより、変わっていくことを意識することが必要となる。自由が丘らしさは自由な思想で独自の価値観や文化性を得るための能動的な意思を根底に、発展的に継承していくものと考えている。この未来ビジョンは 30 年後を見据える夢のような内容も含んでいるが、今後まちづくりに関わる一人ひとりが〈自由の思想〉を持って取組むことにより実現され、新たな自由が丘が創り出されるものと確信しているという思いでまとめた。

(以下、P.24-25 の 5 つのまちづくり目標、P.50-51 の 6 つの当面の取組について丁寧な説明があった。)

- 議長 ありがとうございます。ご意見があればお願いします。
- 〈楽歩〉と少し関係があるが、歩行者優先の程度をどう考えるか。例えばカトリア通りと駅前広場の交差点ではバスやタクシーがしばらく待機しているのに、歩行者がタラタラと通行している。歩行者がちょっとゆずれば車は通過できて、カトリア通りの人と車の混雑は緩和される。自由が丘における歩行者優先の内容を、通りごとに具体的に検討したらよいと思う。人と車の共存、多様性への配慮も大事だ。

- UG 具体的に考えていないが、共存の仕方もいろいろあると思う。先日行ったサンセットエリアの社会実験でも車の通行を一定程度抑制したが、それでも課題はあった。歩行者優先には通りの状況・条件によっていろいろな形があると思う。
- 未来ビジョンは素晴らしいものができたと思う。エリアプラットフォームで話し合う情報の共有に関して、各団体の構成員には融通性があるか確認したい。
- 課長 2/28の会で、エリアプラットフォームの規約について承認を得た。その中で各団体の人数は制限するが、若い人を含む適当な方を出してもらってよいとしている。未来ビジョンについて要望があれば冊子を用意して伺い、各団体の中で議論いただくことも考えている。来年度以降の開催については別途お知らせする。
- 議長 エリアプラットフォームは会議体か。
- 係長 協議もするし分担して活動を実施する。この事務局は地区整備課が担当する。そこに諮る内容は事務局がジェイ・スピリットなどと調整して決める。開催頻度は連絡調整会と同程度になるだろう。来年度は自由が丘未来ビジョンの実行する内容を決めるので、重要だと思っている。

### 3. えきまえプラス開催の報告

- UG 未来ビジョンの36ページに「駅前広場を歩行者に開放された緑が感じられる空間として再整備する」とあるが、この実証実験的なことで開催した。プラスはフランス語の「広場」と「加える」を意味するプラスを組み合わせた造語である。前回のまち運営会議でも実施において報告してご意見をいただき参考にした。「交流・滞留機会の創出」の観点からタクシープールをポスターセッションと街なかシンポジウムに利用し、「滞在快適性の向上」の観点から女神広場をアートイベントに利用して同時開催した。

(以下、各コーナーの内容と写真、未来ビジョンに関するアンケートの結果と意見・感想等が要領よくまとめられた資料に沿って説明があった。)

- 議長 ありがとうございます。当日の感想などお願いします。
- 大人もであるが、子どもがかなり来ていて、絵を描くのに挑戦していた。いいなと思ったが、もう少し年長の10-15歳ぐらい、小学生高学年から中学生が来て絵ばかりでなくポスターセッションやシンポジウムに参加してくれたらと思った。次回以降の対応を検討してほしい。
- 良いイベントだと思った。子どもの絵や写真はどのように利用するのか。
- 係長 区が作成する印刷物の表紙や挿絵に使えないかと考えている。
- オープンな場所でポスターセッションやシンポジウムをして、一般の人にまちづくりの取組を知ってもらうのはとてもよいことだと思った。子どもたちが人工芝に座って絵を描いていたが、これもよい風景だった。
- 率直に言うと、がっかりした。シンポジウムで子どもたちに意見や夢を語らせる、それを大勢の親が見て一緒にまちづくりに参加・参画するようなものでなかった。ポスターセッションのコーナーで未来ビジョンの5つの目標のうち最も重要と思うもの1つにシールを貼ったが、私は全部に貼らなかった。私とはまちづくりの視点が違うと感じた。まち運営会議で未来の話が出てこない。具体的な話がしたい。
- UG やり方として、シンポジウムはひな壇とオーディエンスという形でなく、1/50の模型を出して、参加者に感じ考えて理解を深めてもらうように努めた。難しい部分もあったと思うが卯月先生は上手にまとめておられた。行き交う人に、5つの目標のうち何が大事かを聞いたかった。ご意見は次回以降の実施の参考にしたい。

●1000人以上集めるイベントにしないと意味がない。

●議長 駅前広場で月に1回ぐらい、いろんな主催者がいろんなことをやったら、自由が丘らしいと思う。その1つにえきまえプラスもあるだろう。駅前広場の改修のときにも、もっと大きい模型を作り、いろんな方々がそれを囲んで喫煙所の位置や段差の対応などを話し合った。駅前広場の多様な使い方を試みたらよい。

●再開発の工事中にしたらよいと思われることを提案したい。1)毎週金～日の夜に映画会をする。広場に椅子を並べて、仮囲いの大きなパネルに投影する。その中には「自由が丘夫人」もほしい。大きなスポーツイベントの中継もしたい。2)自由が丘にはカメラ愛好家が多いので、その作品の写真展を仮囲いの一部を利用して行う。カメラメーカーにスポンサーになってもらう、写真展の案内状に自由が丘で消費できる500円のクーポン券を付けるのもよい。3)過日、駒沢公園で自由が丘の人も出場する女子のサッカーの試合を見たが、招待券にはアクセスに自由が丘からのバス利用が記されてなかった。工夫して試合後には多くの人が自由が丘に来て食事などしてもらえるようにするとよい。4)こんなイベントを自由が丘でやってほしいというコンペを賞品付きでやったらどうか。

●議長 ご提案は議事録に残しておきましょう。駅前広場の使い方に関しては、別に分科会を作りそこで検討してもらって、まち運営会議に報告して意見交換したらよいと思う。127号線の整備や駅前広場周辺のデザインなどもみんな考えていきたい。

●映画会の毎週金～日の夜の開催に関しては、交通管理者がおそらく認めないが、これについてもみなさんで検討したらいいかと思う。

●議長 〈楽歩〉についても、その歩道の有無や交通量などを考慮して、各通りで個々に考えていく必要があるだろう。

#### 4.その他

●理事長 1)さくら祭りが南口で今週の土・日に行われる。アート展も屋内で予定されている。2)スイーツフェスタは5月3～5日に行われる。スタンプラリーもする。駅前広場では、人をたくさん集めるようなものでなく、平場でプロでない方や団体に出演してもらう。去年SDGs宣言をしたが今年もバラや丘ばちなどのコーナーを人工芝を広く使って実施する。3)黒柳徹子さんの「窓際のトットちゃん」のアニメが作られることが3/20に発表された。公開は12月第1週の予定である。自由が丘にあったトモエ学園が採り上げられるので、自由が丘に来てくれる人が多くなると予想される。商店街振興組合としても対応を考えていきたい。トモエ学園の跡地はピーコックになったが改築中はそこにあった記念碑をいま振興組合が預かっている。10月に開店すると聞いているので敷地の適当な場所に設置することになる。4)相鉄線と東横線がつながり、自由が丘に来やすくなる。今年は自由が丘にとってプラスの材料が多く、皆さんに楽しんでもらいたいと思っている。

●議長 ありがとうございます。ほかには？

●未来ビジョンの実施に当たり、「人材が自由が丘の財産です」と意識して、自由が丘に来てくれる人にも貴重な人材としてまちづくりに参画してもらうことをもう少し考えたらよいと思う。

●議長 今日はこれで第134回のまち運営会議を終了します。ありがとうございます。次回は4月27日(木)を予定しています。